

## 全ネジカッタ AB-43W 取扱説明書

## ■はじめに

全ネジカッタ AB-43W をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、十分理解した上で、正しくお使い下さい。

品名	品番
全ネジカッタ AB-43W	AB-43W

この取扱説明書は、全ネジカッタ AB-43W を安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害と財産への損害を未然に防ぐために守って頂きたい事項が記載されております。お読みになった後は、全ネジカッタ AB-43W (以後、カッタ) をご使用される方が、いつでもお読みになれるように、保管しておいて下さい。

わかり易くするための表示と図記号の意味は、次のようになっていますので内容をよく理解してからお読み下さい。

△警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。
△注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しております。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも、安全に関する重要な事項が記載されていますので、必ずお守り下さい。

## ■使用目的

全ネジボルト (軟鋼線材) の切断用工具。

※全ネジボルトとは、長ネジボルト、寸切ボルト、吊下げボルト、アンカーボルトなどの総称です。

## ■切断対象材

全ネジボルト [ 軟鋼線材 (SWRM、JIS G 3505) ]

切断サイズ	替刃品番
W1/2	ABE0104
W3/8	ABE0103

※出荷時には、ABE0104 (W1/2用)、ABE0103 (W3/8用) の2種類の刃を装着しています。

※ABE0104 (W1/4用) は別売の替刃 (M12用) への取り換えができます。

※ABE0103 (W3/8用) は別売の替刃 (W5/16用、M8用、M10用) への取り換えができます。

※本商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ■安全上のご注意

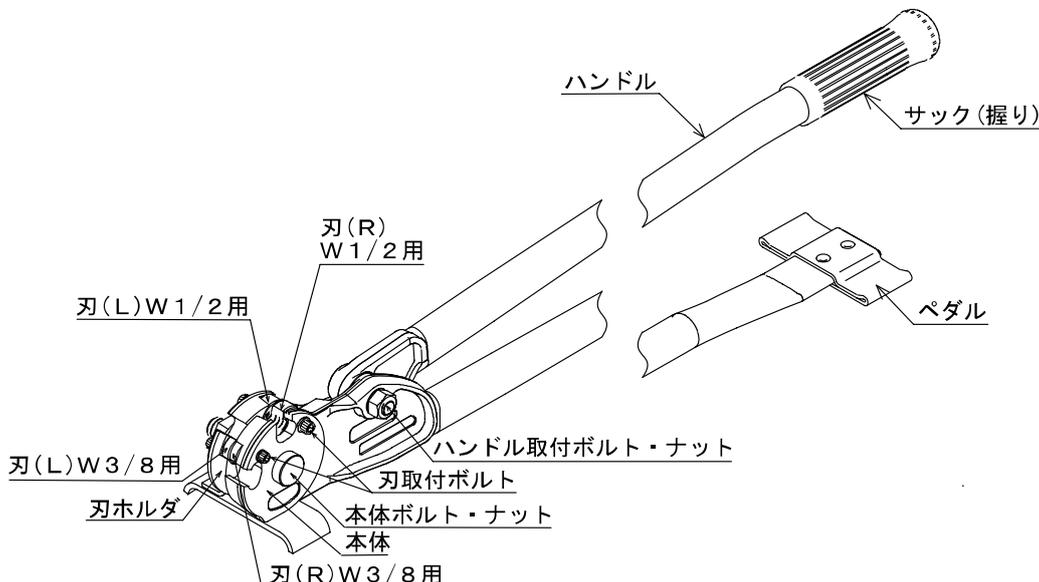
## △ 警告

- ①切断した全ネジボルトの端面は小さなバリが発生し、手指などを負傷する恐れがありますので切断作業時には必ず保護手袋を着用して下さい。
- ②刃の着脱(交換、反転)は必ずハンドルを閉じた状態で行ってください。ハンドルを開いた状態で刃の着脱を行うと、不意にハンドルが閉じた場合に負傷する恐れがあります。

## △ 注意

- ①この取扱説明書に記載された使用目的、仕様の範囲でご使用下さい。カッタを改造したり、仕様を逸脱することはしないで下さい。カッタの故障原因となるばかりか、事故を誘発する恐れがあります。
- ②軟鋼線材の全ネジボルトの切断専用です。切断対象材以外の材質のボルトや錆びたボルトなどの切断はしないで下さい。
- ③全ネジボルトは刃のネジ山に確実に合わせて切断して下さい。ネジ山が合っていない状態で切断すると刃が破損したり、切断面が変形する等切断不良の原因となります。
- ④カッタの各部は常に注油・点検を行い、損傷のある状態では使用しないで下さい。

## ■各部の名称



## ■作業の前に

### ◆日常の点検・メンテナンス

- ①「刃」に砂・コンクリート・コーキング等の異物の付着や破損がないか点検し、異物が付着していれば取り除いて下さい。異物が取り除けない場合や破損があれば、新しい「刃」に交換して下さい。
- ②「刃取付ボルト」が緩んでないか点検し、緩みがあれば切断するのと同じサイズのお手持ちの全ネジボルトを刃のネジ山に合うようにくわえさせ、「刃取付ボルト」をしっかりと締め付けて下さい。
- ③「本体ボルト・ナット」「ハンドル取付ボルト・ナット」が緩んでないか点検し、緩みがあればハンドルの開閉荷重状態を確認しながら増し締めをして下さい。
- ④カッタの可動部がスムーズに動くか、また破損や部品の脱落はないか等点検し、異常があれば修理を依頼して下さい。
- ⑤カッタの可動部(摺動部)は適宜注油して下さい。

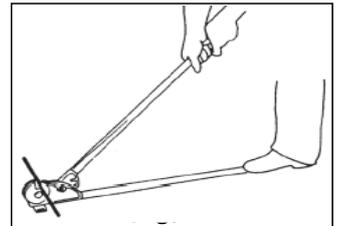
### ◆作業を行う前に

- ①安全靴、作業用手袋などを着用して下さい。
- ②床面の油や障害物ですべったり、つまずいたりすることのないように作業場所を整頓して下さい。また作業中にカッタが倒れたり、ぐらついたりしないように平坦でしっかりと安定した足場を確保して下さい。

## ■操作方法

- ①切断する全ネジボルトが「刃」にくわえられるように、「ハンドル」を十分に開いて下さい。
- ②切断する全ネジボルトをサイズに応じた「刃」にくわえて下さい。全ネジボルトを「刃」にくわえる際、全ネジボルトのネジ山が「刃」のネジ山に合うようにして下さい。
- ③ハンドルに荷重を加えても安定していることを確認し、切断を行って下さい。
- ④切断終了後はハンドルを十分に広げて、切断した全ネジボルトを端面のバリに注意して取り出して下さい。

※2本(2サイズ)同時に切断することはできません。



## ■替刃

刃は消耗品です。破損や摩耗により使用できなくなりましたら刃を交換して下さい。なお ABE0104 (W1/2用)、ABE0103 (W3/8用)は両面使用可能ですので、新品に交換する前に一回はひっくり返して反対面をご使用下さい。替刃をお買い求めの際は、カッタ、切断サイズに対応する替刃品番をご指定下さい。

品名	品番	切断サイズ	仕様
全ネジカッタ替刃 4W	ABE0104	W1/2	両刃(両面)
全ネジカッタ替刃 3W	ABE0103	W3/8	両刃(両面)
全ネジカッタ替刃 W5/16 片刃	ABEW02S	W5/16	片刃(片面)
全ネジカッタ替刃 M8 片刃	ABEM08S	M8	片刃(片面)
全ネジカッタ替刃 M10 片刃	ABEM10S	M10	片刃(片面)
全ネジカッタ替刃 M12 片刃	ABEM12S	M12	片刃(片面)

※W5/16、M8、M10用の刃は、W3/8用の刃が取付けてある箇所に装着して下さい。

※M12用の刃は、W1/2用の刃が取付けてある箇所に装着して下さい。

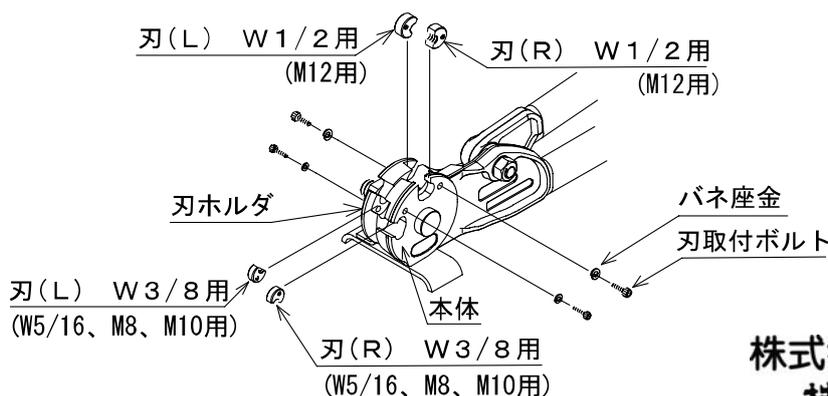
※ABE0103 (W3/8用)に付属されている「刃取付ボルト(M5×14)」は、AB-0203 (全ネジカッタ AB-3W)専用ですので、W3/8用の刃を交換する際は元々カッタに装着されている「刃取付ボルト(M5×18)」をご使用下さい。

### ◆替刃の交換方法

- ①「刃取付ボルト」を六角棒スパナでゆるめ「刃(L)」及び「刃(R)」を取り外して下さい。
- ②「本体」及び「刃ホルダ」の刃取付け溝の切粉や汚れをブラシ等で清掃して下さい。
- ③新しい替刃が両刃仕様の場合は、刻印面またはその裏面同士が合うよう注意し、本体に向かって右側(「本体」)に「刃(R)」を、左側(「刃ホルダ」)に「刃(L)」を取り付けて、「刃取付ボルト」を仮止めして下さい。  
新しい替刃が片刃仕様の場合は、刻印面同士が合うように取付けて下さい。
- ④切断するのと同じサイズのお手持ちの全ネジボルトを刃のネジ山に合うようにくわえさせ、「刃取付ボルト」をしっかりと締め付けて下さい。刃の取付けが終わりましたら1~2本程度、試し切断し、ナットの通りを確認して下さい。

### ◆刃の反転方法 (両刃仕様のみ)

- ①②④は、上記「◆替刃の交換方法」の①②④と同じです。
- ③取り外した刃の破損面の膨らみをサンドペーパー等で平坦に修正して下さい。刃の破損していない面に反転して、本体に向かって右側(「本体」)に「刃(R)」を、左側(「刃ホルダ」)に「刃(L)」を取り付けて、「刃取付ボルト」を仮止めして下さい。刻印面またはその裏面同士が合うように注意して取り付けて下さい。



株式会社 MCCコーポレーション  
株式会社 松阪鉄工所

☎ (059)234-2454  
<http://www.mccc corp.co.jp>